



NEXT21/U-CoRo ウィンドウ・エキジビション 10 関連イベント

音とトークの愉快的セッション

# 「子どもたちに伝える、上町台地の大人力! 生命力!」を開催!



将来大人になる子どもたちへ、上町台地のこころを伝える取り組みが、あちこちで息づいています。

U-CoRo での展示と合わせ、今回は音の競演でご紹介!



大阪市立大池中学校の「おやじバンド」、PTAの現・元役員(日本人と在日コリアン)と教員で構成



★熱血おやじバンド

大人たちのがんばりが、まちを楽しく変えていく! 演奏からは熱いメッセージが溢れていました

上町台地、いろいろな音の大競演



- 日時: 2010年5月16日(日) 17:00~20:00頃
- 会場: NEXT21ホール(2階)+会議室(1階)
- 主催: 大阪ガス エネルギー・文化研究所(CEL)
- 企画: U-CoRoプロジェクト・ワーキング



“アンニョンハセヨ”  
“こんにちは!”  
“カムサハムニダ”  
“ありがとう”

★“ハングル”で挨拶

コリアNGOセンターの郭辰雄さんと一緒に“ハングル”の基本の基本を学びました

かつてまちには、大人と子どもの豊かな出会いの風景がありました。大人たちから子どもたちへ、まちの暮らしのなかで確かに受け継がれていく力がありました。

実はいまでも、上町台地のこころを伝える取り組みが、まちのあちこちに息づいています。大人たちがまちを舞台に思い切りのちを輝かせて生きる姿を見て、子どもたちも未来に夢を持って大きく育っていくことでしょう。

そんな上町台地を、いろいろな音とおしゃべりの大競演を通して実感する、愉快的セッションを展開しました。

★上町台地の野鳥の声

NEXT21に事務所をもつ日本野鳥の会大阪支部のメンバーが上町台地で会うことができる野鳥を紹介



スライド映写とともに音声で野鳥たちのさえずりを再現!

NEXT21/U-CoRo ウィンドウ・エキジビション 10

「まちで育む 上町台地の子」

2010.2.1 Mon — 5.28 Fri 10:00—17:00頃



子どもたちのオアシスのような存在だった交番とお巡りさん、一緒に相撲をとり喧嘩の仲裁もしてくれた自転車屋のおっちゃん。銭湯の番台さんと子どもたちのドタ発止のやりとり、近所の家族に混じって囲む食卓…。かつて上町台地にも、大人と子どもの豊かな出会いの風景がありました。

実はいまでも、昔子どもの大人たちから将来大人の子もたちへ、上町台地のこころを伝える取り組みがまちのあちこちに息づいています。多彩な取り組みの数々や思い出語りを通して、子どもたちを育むまちの力を見つめます。





なにな伝統野菜の復活と普及に努める森下博士は、得意のヴァイオリンを披露

エプロン姿で演奏するなにな伝統野菜応援団員の森下正博先生

「上町台地いろんな音の大競演」は、野鳥のさえずりに始まり、熱気溢れるおやじバンドの演奏、「ハングル」で挨拶、ヴァイオリン演奏と続きました。ちんどの軽快で哀愁を帯びた響きに魅了され、NEXT21居住者有志のユニットの演奏の後は謡曲。小さな子どもも親御さんとつしよに「羽衣」を口ずさむ様子が印象的でした。



### ★ ヴァイオリン演奏



山本章弘さんの指導で、みんなで謡(うたい)の体験! 会場に声が満ちました



小学生を対象にした能とアートのプログラム「能と遊ぼう!」を実施する山本能楽堂の山本章弘さん(右)とアートディレクターの中西美穂さん(左)

羽衣読本を手に、みんなて声を合わせて謡の世界に



### ★ 謡曲「羽衣」

## トークセッション

# 上町台地、未来の大人へ伝えること



## ★ ちんどん屋さん



サプライズゲストにちんどん通信社さん登場! 演奏あり、曲芸ありで、会場には歓声と拍手!

近くの空堀に本提を置く、ちんどん通信社の林幸治郎さん(右)と岡ナナさん(左)

## ★ 演奏ユニット N1104 結成



「N1104」の登場に、NEXT21居住の家族など、応援団も大盛り上がり!

NEXT21居住者の有志で新たに結成したユニットの演奏

トークセッションに登壇した一心寺長老の高口恭行さん(左)と京都大学大学院教授の高田光雄さん(下)



「上町台地、いろんな音の大競演」の登場者と会場の人たちとで、まちを舞台に子どもたちに伝えていくべきことなどについて語り合いました。その地域の大人と子どもの関係性、さらには、まちを特徴づける音の風景(サウンドスケープ)の意味などについても改めて考える機会になりました。